

■ 名誉市民

氏名	認定年月
坪川 洵平	昭和27年4月
天田 昭次	平成15年7月

つぼかわかんぺい

■ 名誉市民 坪川 洵平



坪川 洵平

明治7年(1874年)に、元新発田藩士の三男として旧新発田町外ヶ輪裏(現在の城北町)に生まれ、新潟商業学校(現在の新潟商業高等学校)を卒業後、「大倉喜八郎氏のような大商人になりたい」といって上京しました。活版所の見習工を始め、さまざまな苦難を経て住友銀行の各支店に勤務した後、その手腕を買われて西成製紙株式会社の再建を成し遂げると、浪速製紙株式会社、外川製作所を創設し、実業家として成功しました。青年時代は、貧しくても努力によって偉業を成し遂げたジョージ・ピーボデーの伝記「貧兒立身伝(高橋光威訳)」に感銘を受けて、人生の指針としました。

昭和3年(1928年)には御大典を記念し、郷土への恩に報い、人類の向上に寄与したいと、図書館の建設費用として1万6千円(現在の約2億円に相当)を新発田町に寄附し、昭和4年4月14日に新発田町立図書館が開館しました。

また、図書館を文化の本拠としてより良いまちづくりを進めるため、図書館の敷地内に図書会館(後の公民館)を建設する費用として7万円(現在の約8億7千万円に相当)を新発田町に寄附し、昭和14年4月25日に開館しました。

更には、私財を投げ打って町商工会への奨励金などの援助、昭和10年の新発田大火の見舞い、新発田工芸女学校(現在の新発田中央高等学校)への資金援助、新発田町役場の建設に10万円(現在の約12億5千万円に相当)の無利子融資、生活困窮者や苦学生への援助などを行いました。昭和27年4月には、新発田市で初となる新発田市名誉市民の称号が授与され、亡くなったときには、図書会館で市葬が執り行われました。

あまた あきつぐ

■ 名誉市民 天田 昭次



天田 昭次

● 至芸の世界を歩み続けた刀剣作家

昭和2年に旧本田村(豊浦地区)にて出生。小学校卒業とともに、父と同じ作刀の世界へ入ります。そして、鎌倉時代の刀を追求するうちに、材料である鉄から作り出すことを決意。以後、現代刀界で最も権威のある展覧会で、最高賞である「正宗賞」を3度も受賞したほか、数々の名刀を製作してきました。平成9年には、重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されるとともに、豊浦町名誉町民の称号を授与。平成15年に豊浦町と新発田市が合併し、新発田市名誉市民の称号を授与されました。

● プロフィール

昭和 2年 旧本田村(豊浦地区)に生まれる
 昭和15年 上京し、日本刀鍛錬伝習所に入門
 昭和27年 日米講和条約締結を記念した講和記念刀を製作
 昭和30年 第1回作刀技術発表会で優秀賞を受賞
 昭和34年 現状の作刀に疑問を感じ、自家製鉄の本格的な研究に入る
 昭和43年 月岡の地に自宅、鍛刀所、製鉄所を移転
 昭和48年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕
 昭和49年 横綱 北の湖の土俵入り太刀を製作
 昭和52年 第13回新作名刀展で正宗賞を受賞
 昭和53年 豊浦町無形文化財・新潟県無形文化財に指定
 昭和60年 第21回新作名刀展で2度目の正宗賞を受賞
 平成 2年 全日本刀匠会理事長に就任
 平成 4年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕

平成 7年 財団法人日本美術刀剣保存協会理事に就任
 平成 8年 新作刀展覧会で3度目の正宗賞を受賞
 平成 9年 重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定。豊浦町名誉町民の称号授与
 平成11年 勲四等旭日小綬章を受章
 平成15年 豊浦町閉町記念刀を製作。新発田市名誉市民の称号授与
 平成16年 新発田城復元完成記念太刀を製作
 平成17年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。新潟県災害復興祈念剣「不動丸」を製作
 平成18年 秋篠宮悠仁親王殿下御守刀謹作
 平成23年 公益財団法人日本刀文化振興協会理事長就任
 平成25年 伊勢神宮式年遷宮御神宝太刀を製作奉仕。6月26日逝去(満85歳)

■歴代市長

	氏名	就任	退任
初	高橋 平治郎	S22.4.5	S26.4.4
2	近 勇次	S26.4.25	S30.4.30
3	原 常一郎	S30.5.1	S34.4.29
4	〃	S34.4.30	S37.2.2
5	大沼 鉄男	S37.3.2	S41.12.2
6	〃	S41.12.2	S45.11.30
7	富樫 会	S45.12.1	S49.11.30
8	〃	S49.12.1	S53.11.30
9	近 寅彦	S53.12.1	S57.11.30
10	〃	S57.12.1	S61.11.30
11	〃	S61.12.1	H2.11.30
12	〃	H2.12.1	H6.11.30
13	〃	H6.12.1	H10.11.30
14	片山 吉忠	H10.12.1	H14.11.30
15	〃	H14.12.1	H18.11.30
16	〃	H18.12.1	H22.11.30
17	二階堂 馨	H22.12.1	H26.11.30
18	〃	H26.12.1	H30.11.30
19	〃	H30.12.1	

■歴代助役

	氏名	就任	退任
初	古田島 徳平	S22.6.24	S26.5.19
2	塚野 俊郎	S26.6.4	S28.6.29
3	野沢 順吉	S28.10.1	S32.9.30
3	伊花 才二	S30.7.5	S34.6.30
4	野沢 順吉	S32.10.1	S36.9.30
4	長谷川 弘	S35.10.1	S39.9.30
5	野沢 順吉	S36.10.1	S40.9.30
6	〃	S40.10.1	S44.9.30
7	池田 政男	S44.12.3	S45.12.31
8	五十嵐 喜一郎	S46.2.17	S50.2.16
9	〃	S50.2.17	S54.2.16
10	佐藤 留蔵	S54.3.24	S58.3.23
11	藤倉 庄平	S58.6.22	S62.6.21
12	〃	S62.6.22	H3.6.21
13	〃	H3.6.22	H7.6.21
14	遠藤 謙二	H7.9.7	H10.10.19
15	清田 幸雄	H10.12.8	H14.12.7
16	大山 康一	H15.2.7	H19.2.6
17	〃	H19.2.7	H19.3.31

■歴代収入役

	氏名	就任	退任
初	佐藤 克太郎	S22.9.8	S26.9.7
2	原 常一郎	S28.9.7	S30.4.1
3	二戸 章三	S35.10.1	S39.9.30
4	〃	S39.10.1	S43.9.30
5	〃	S43.10.1	S47.9.30
6	五十嵐 憲三	S47.10.1	S51.9.30
7	〃	S51.10.1	S54.2.28
8	菅原 孝一	S54.9.13	S58.9.12
9	〃	S58.9.13	S62.9.12
10	長谷川 成之	S62.9.13	H3.9.12
11	〃	H3.9.13	H7.3.31
12	池田 毅	H7.4.1	H11.3.31
13	宮坂 啓象	H11.7.1	H15.6.30
14	藤田 栄三郎	H15.7.1	H17.6.30
15	芹野 秀夫	H17.9.2	H19.5.31

※収入役制度は平成19年3月31日で廃止されたが、任期中に限り従前のとおり在職。

■歴代副市長

	氏名	就任	退任
初	大山 康一	H19.4.1	H22.10.20
〃	小川 弘	H19.10.1	H22.8.31
2	大山 康一	H23.2.24	H25.3.7
3	下妻 勇	H25.4.1	H29.3.31
4	〃	H29.4.1	

※助役は、平成19年4月1日から名称を副市長とした。

※平成19年10月1日から、副市長の定数を2人とした。

■歴代教育長

	氏名	就任	退任
初	酒井 環	S27.11.1	S31.9.30
2	肥田野 文治	S31.10.4	S34.6.29
3	栗林 米造	S34.6.30	S41.3.31
4	石山 平四郎	S41.4.1	S46.12.18
5	吉田 久平	S47.1.1	S47.7.31
6	渡辺 義平	S47.8.1	S54.3.31
7	高橋 恂三郎	S54.4.1	S60.3.4
8	本間 不二夫	S60.4.1	S62.3.31
9	渡辺 秀晃	S62.4.1	H6.3.31
10	鈴木 明夫	H6.4.2	H11.3.31
11	白井 茂夫	H11.4.1	H15.6.30
12	大滝 昇	H15.7.1	H22.11.30
13	塚野 純一	H22.12.27	H25.2.28
14	大山 康一	H25.3.8	H27.3.31

新教育委員会制度【平成27年4月改正】施行後

	氏名	就任	退任
初	大山 康一	H27.4.1	H30.3.31
2	山田 亮一	H30.4.1	H30.10.17
3	工藤 ひとし	H31.4.1	

■歴代議長

	氏名	就任	退任
初	長谷川 納蔵	S22.5.18	S23.9.13
2	杉山 要平	S23.9.13	S26.4.29
3	〃	S26.5.26	S30.4.15
4	柳川 亥吉	S30.5.25	S32.5.20
5	〃	S32.5.21	S34.4.15
6	島田 不二男	S34.5.18	S36.5.26
7	大沼 金蔵	S36.5.29	S37.5.26
8	島田 不二男	S37.5.26	S38.4.29
9	〃	S38.5.19	S40.6.23
10	柳川 亥吉	S40.6.23	S42.4.30
11	〃	S42.5.17	S44.6.20
12	佐藤 精一	S44.6.20	S46.4.30
13	〃	S46.5.17	S50.4.30
14	〃	S50.5.16	S52.6.30
15	〃	S52.6.30	S54.4.30
16	石山 正八	S54.6.18	S56.9.28
17	佐藤 精一	S56.9.28	S58.4.30
18	井岡 博男	S58.5.30	S62.4.30
19	〃	S62.5.27	H3.4.30
20	二階堂 馨	H3.5.21	H7.4.30
21	宮崎 光衛	H7.5.22	H9.11.21
22	小川 弘	H9.11.21	H11.4.30
23	五十嵐 孝	H11.5.21	H13.12.3
24	牛腸 栄	H13.12.3	H15.4.30
25	二階堂 馨	H15.5.21	H17.3.28
26	小川 弘	H17.3.28	H19.4.30
27	二階堂 馨	H19.5.22	H21.6.12
28	〃	H21.6.12	H22.6.28
29	巖 昭夫	H22.6.28	H23.4.30
30	宮野 昭平	H23.5.24	H25.6.11
31	斎藤 明	H25.6.11	H26.1.27
32	小川 徹	H26.2.19	H27.4.30
33	〃	H27.5.25	H29.6.14
34	比企 広正	H29.6.14	H31.4.30
35	〃	R1.5.24	

■歴代副議長

	氏名	就任	退任
初	杉山 要平	S22.5.10	S23.9.13
2	田村 泰蔵	S23.9.13	S26.4.2
3	山ノ井 三郎	S26.5.26	S30.4.29
4	伊花 才二	S30.5.25	S30.7.4
5	渋谷 勇太郎	S30.8.24	S32.5.20
6	宮村 鶴吉	S32.5.20	S34.4.29
7	武藤 毅	S34.5.18	S36.5.29
8	水戸部 秀康	S36.5.29	S37.5.26
9	斎藤 新一郎	S37.5.26	S38.4.29
10	佐藤 精一	S38.5.19	S40.6.23
11	〃	S40.6.23	S42.4.30
12	小川 与之吉	S42.5.17	S44.6.20
13	斎藤 新一郎	S44.6.20	S46.4.30
14	長尾 銀作	S46.5.17	S47.6.27
15	土田 諦道	S47.6.27	S50.4.30
16	佐藤 鉄蔵	S50.5.16	S52.6.30
17	速水 克夫	S52.6.30	S54.4.30
18	湯浅 長夫	S54.6.18	S56.9.28
19	倉島 和四蔵	S56.9.28	S58.4.30
20	近藤 久	S58.5.30	S62.4.30

	氏名	就任	退任
21	中山 喜七郎	S62.5.27	H1.3.30
22	川崎 長之助	H1.4.13	H3.4.30
23	村山 義一	H3.5.21	H5.5.31
24	相沢 佐喜男	H5.6.7	H7.4.30
25	牛腸 栄	H7.5.22	H9.12.18
26	巖 昭夫	H9.12.18	H11.4.30
27	竹内 三男	H11.5.21	H14.2.22
28	斎藤 正衛	H14.3.1	H15.4.30
29	本間 道治	H15.5.21	H17.5.18
30	宮野 昭平	H17.5.18	H19.4.30
31	渋谷 武衛	H19.5.22	H21.6.12
32	星野 幸雄	H21.6.12	H23.4.30
33	斎藤 明	H23.5.24	H25.6.11
34	青木 泰俊	H25.6.11	H27.4.30
35	比企 広正	H27.5.25	H29.6.14
36	佐藤 真澄	H29.6.14	H31.4.30
37	渡邊 喜夫	R1.5.24	

